



# 「記録的短時間大雨」の怖さまざまざ

台風15号で被害に遭われた皆様は心よりお見舞い申し上げます。市内各地で冠水・床上、床下浸水、土砂崩れ等が起りました。



24日(土)夕方、共産党の本村伸子衆議院議員が駆けつけてくれ、大井市議と現場の視察をしました。犠牲者の出た土砂崩れ現場(遊家)の他、床上浸水した住宅(下垂木)にもお邪魔し、お話を伺い罹災証明書の取り方や災害ごみの出し方などをお伝えしました。

「河川改修、河床掘削をずっとお願いしている。はやくやってほしい」「レベル4の避難指示になった時にはもう水が来ていて逃げられなかった。車は高台に避難させているし、どンドン上がる水の音を聞きながら2階に避難したが、子どももおびえていた。車で避難できる避難所を台風の来る前に開所できないのか」

現在日本各地で度々起こっている「線状降水帯」による「記録的短時間大雨」の怖さを感じます。

# 令和3年度決算には賛成できません

コロナ対策予算の多くが昨年もデジタル化等に流れました。ケア労働・医療の充実、安心できる体制作りなど必要なコロナ対策ができなかったか問われます。

ごみの減量は進んでいない 剪定枝助成が廃止され、平成30年には1500トほどあった資源化物が3年で10トに激減。燃えるごみも、特に事業系ごみが増加して23392ト。市民負担の手数料(ごみ袋有料化で上乗せしている)約1億3300万円にもなります。

住宅リフォーム制度 申請件数は増えて323件。予算はずっと千5百万円のまま。10万円のうたい文句がとうとう5万4千円まで下がりました。そもそもその予算が足りない！ お買い物券の経済効果も含め、大きな中小企業支援になると思います。

## 西大洲遠州エッグ鶏糞土砂流出被害の視察調査

市議会は9月定例会で県への要望を出します。山頂の養鶏場近くに発生点を置く鶏糞の混じりの土砂が谷筋を流れ、川の水が真っ赤に泡立ち、下流のミカン畑や市道を埋めている実態の説明を受け視察しました。



「後は野となれ山となれ」無責任な行為が災いをもたらす典型だと思います。しっかりと責任を明らかにし、行政代執行を見据えた手続きを進めること、応急的な対策は地元と話しながら行なうこと、水質検査などで安心安全の確保をすることなど、求めています。

図書館の図書購入費 3割減電  
子図書に回して紙の書籍を削る。  
「待てど暮らせど番が回ってこない」  
との声はよく聞きます。  
学校の施設補修費 小中ともに減。  
基金には積み立てている。「再編早  
くしないとそれまでお金出さない  
よ」ではなく、今ある子どもたちの  
安心安全は確保されるべきです。桁  
外れに少ない日本の教育費。図書費  
も減らされています。  
介護保険 非課税でも月5600円  
と高い保険料に自己負担もあって  
「使えない」の声もある中、基金は3  
月末で1億6437万円も。収入  
要件を外すなど市の独自施策こそ  
広げるべきです。  
国保・後期高齢者保険 税金を納  
めることが最優先され、高くて納め  
られない方にも資格証明書や短期  
保険証をどんどん発行している掛  
川市。医療保険は社会保障であり、  
セイフティネットです。10月から  
約2割の方のお年寄りの窓口負担  
を2倍にしようとしています。  
猫の不妊去勢手術代支出 たった  
44.9万円の予算に対し交付は半分  
以下の30匹分21.8万円でした。  
市内の猫の問題は山積しているの  
です...